

「省エネ大賞」 受賞の概要

2020年12月21日

関西電力株式会社

<概 要>

- 多数の店舗・事業所を所有する法人さま向けに、従業員の省エネ行動を支援するサービス「エナッジ2.0」
- 店舗の1日の電力予測と最適な省エネ行動をわかりやすく表示。ナッジ理論を活用した画面構成で省エネ行動の定着を支援。
- 店舗ごとのエネルギーを一元管理できる本部画面により、タイムリーにエネルギーを管理。
- クラウドによるデータ連携を活用し、空調自動制御を低コストで大規模な工事を要さず実装できる等、容易な機能追加が可能。
- 全国4,000事業所以上で採用（対前年比3%の省エネ実績）。



<実施者、期間等>

【実施主体（役割）】

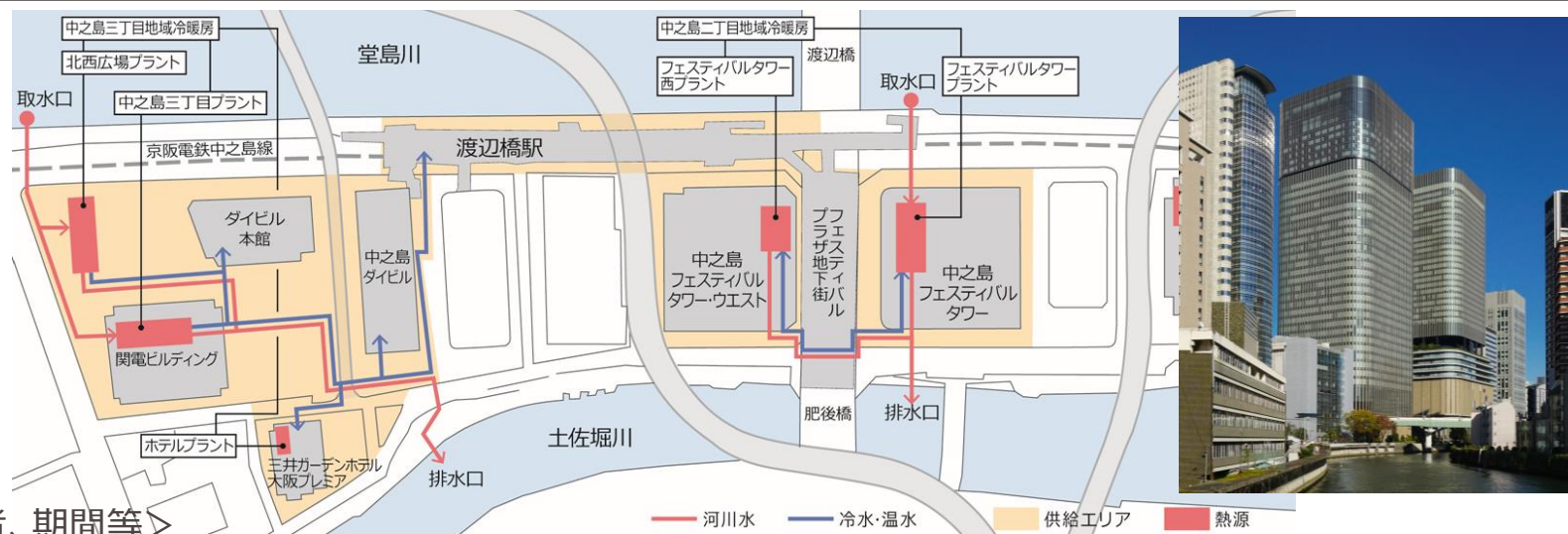
- ・関西電力株式会社（サービス提供者）
- ・株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ（共同開発者）

【実施期間】

2018年10月～現在

<概要>

- 河川水熱を地域冷暖房の熱源として活用するもの。中之島三丁目地区においては2004年から導入されていたが、2008年からの中之島二丁目地区向け地域冷暖房プラント開発にあたってエネルギー効率を更に向上させるため、温度成層型水蓄熱槽の導入などにより、従来の地域冷暖房プラントにおける課題（効率低下）の解消を図った。
- その結果、地域冷暖房としては国内最高レベルの効率を達成。



<実施者、期間等>

【実施主体（役割）】

- ・株式会社関電エネルギーソリューション（運営事業者）
- ・関西電力株式会社（運営助言者）
- ・株式会社日建設計（フェスティバルタワープラント・フェスティバルタワー西プラント基本設計者、フェスティバルタワー西プラント実施設計者）
- ・株式会社大気社（フェスティバルタワープラント実施設計者、フェスティバルタワープラント施工者）
- ・新菱冷熱工業株式会社（フェスティバルタワー西プラント施工者）

【実施期間】

2004年12月～現在（大阪市北区中之島三丁目）

2008年7月～（大阪市北区中之島二丁目）